

事業者、ドライバー、
整備工場の皆さんの
協力をお願いします。

“ち” エック タイヤ交換時の

錆・汚れの除去や給脂忘れが、
車輪脱落を引き起こしています。

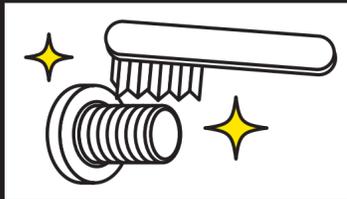


ホイールナットに生じた錆や付着したゴミ等により、ワッシャーの摺動部が固着している。



ホイールナットとワッシャーに変形が見られ、ワッシャーがはずれかかっている。

こんな時は、ナットを交換！



ディスクホイール取付面、ホイールナット当たり面、ハブの取付面、ホイールボルト、ナットの錆やゴミ、追加塗装などを取り除きます。



給脂
ホイールボルト、ナットのねじ部と、ナットとワッシャーのすき間にエンジンオイルなど指定の潤滑油を薄く塗布し、回転させて油をなじませてください。



正しい点検方法や
連結式ナット回転指示
インジケータの使用方法を

動画でチェック！



「お・ち・な・い」 の徹底で 防ごう、 大型車の 車輪脱落 事故



Mr.
整備くん

お

とさない！
脱落防止は
まず点検。

事前の正しい点検が大きな事故を未然に防ぐ唯一かつ最善の手段です。

ち

ちゃんと清掃、
ちゃんと給脂！

ボルト、ナットの錆や汚れを落とし、エンジンオイルなどを塗布。スムーズに回転するかなど入念に点検。

な

ット締め、
トルクレンチを
必ず使用！

適正なトルクレンチによる規定トルクの締め付け、タイヤ交換後の増し締めの実施。

い

ちにち一回、
緩みの点検！

運行前に特に脱落が多い左後輪を中心に、ボルト、ナットを目視、直接触って点検します。